

みんなで取り組む流域治水 『豪雨被害を減らすシンポジウム』開催のご案内

ここ数年、よく耳にする豪雨災害。非常に強い雨が降り続くと、堤防から川の水があふれる洪水氾濫や多量の雨水が地上にたまる内水氾濫を引き起こしてしまう可能性があります。これらの氾濫については、流域のさまざまな関係者が協働して取り組みを推進すると、被害を軽減させることができます。流域のみんなで雨水を上手に貯めることで被害を減らすさまざまな事例を紹介し、安全な生活を送るための方策について、流域住民の皆様と一緒に考えることを目的に、シンポジウムを開催します。

開催日時：令和6年6月1日(土) 13:00~15:00 受付:12:30~
会場：宮崎市民プラザ 4階ギャラリー(宮崎市橋通西1丁目1番2号)

プログラム

◇講演

- ・近年の大雨の傾向と気象災害への備え 萩原光治(宮崎地方气象台 防災管理官)
- ・みんなで取り組む流域治水 山崎幸栄(宮崎河川国道事務所 流域治水課長)
- ・小松川流域での軽減対策について 今村拓也(宮崎県河川課 課長補佐)
- ・内水浸水の事例と雨水管理総合計画 松田佳祐(宮崎市土木課 下水道雨水係)
- ・みんなでできる雨水貯留の事例紹介
事例① 流域のみんなで上手に貯める内水被害の軽減対策について
杉尾 哲(宮崎大学名誉教授・大淀川流域ネットワーク代表理事)
- 事例② 経済的で楽しい雨水タンクの活用 松本浩二(大淀川流域ネットワーク 事務局長)
- ・質疑応答

申込方法 必要事項を記入して、下記のお問合せ先まで、申込フォーム・メール・郵便でお送り下さい。
参加申込書(締切:5月30日 必着)

氏名	
住所	
携帯電話	
メールアドレス	

※申込書に記入された個人情報は、本シンポジウムの連絡用に限定して使用します。

お問い合わせ先

NPO法人 大淀川流域ネットワーク 〒880-0013 宮崎市松橋1丁目36 小松排水機場内
TEL:0985-78-2655 FAX:0985-48-8233 メール:info@oyodo-river.org

主催：河川協力団体 NPO法人大淀川流域ネットワーク・NPO法人都城大淀川サミット
共催：宮崎河川国道事務所・宮崎地方气象台・宮崎県・宮崎市

